

## 議事録（第18回佐倉里山自然公園 合同会議）

日 時	令和6年3月18日（月）10:00～11:00
場 所	佐倉市役所社会福祉センター3階中会議室
出席団体	下志津ふるさと会、（公財）佐倉緑の基金、佐倉里山自然公園支援し隊、東邦大学医療センター佐倉病院、東京情報大学・原名誉教授
事務局	公園緑地課：渡部課長、高田活用班長、大久保管理班長、足谷主査補、包國主任主事、向後主任主事
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>（1）佐倉里山自然公園グリーンインフラアクションプラン（案）について</li> <li>（2）佐倉里山自然公園協議会の設立について</li> </ol> </li> <li>3. 報告事項</li> <li>4. 閉会</li> </ol>
配布資料	<p>（資料1）次第（第18回佐倉里山自然公園合同会議）</p> <p>（資料2）佐倉里山自然公園 グリーンインフラアクションプラン（案）</p> <p>（資料3）佐倉里山自然公園 協議会 概要</p> <p>（資料4）佐倉里山自然公園 協議会 設置規約</p> <p>（資料5）佐倉里山自然公園 協議会 入会申込書・退会届</p> <p>（資料6）佐倉里山自然公園 協議会 会員団体活動計画書</p> <p>（資料7）佐倉里山自然公園 協議会 市管理地エリア図</p>

### 議事内容

#### （1）佐倉里山自然公園グリーンインフラアクションプラン（案）について

（事務局）

※事務局よりアクションプラン（案）について説明

（支援し隊）

令和6年度の土地取得の見込みはあるのか。

（事務局）

非常に難しい状況。重点整備区域と区域外の隣接地の両方を所有していて片方だけでは売れない、評価額が低い、先祖代々の土地のため売りたくない等要因は様々。

（支援し隊）

買えなくてもアクションプランは進めていくということで良いか。

（事務局）

進めていきたいと考えている。

(支援し隊)

ヤードの進行を止めることはできるのか。

(事務局)

都市公園法の網をかけているわけではないため、強制的に止めることはできない。ただし、県の条例が施行されるため厳しくはなる。

(原名誉教授)

計画は一般の方にはわかりにくいと思う。最後に用語の説明等を入れてもらいたい。

(事務局)

承知した。

## (2) 協議会の設立について

(事務局)

※事務局より協議会の概要について説明後

(緑の基金)

民間事業者の見込みがあるのか。想定する職種を教えてください。

(事務局)

バイオ炭の関係で北総クルベジ、農研機構、流域治水の関係で様々な研究機関等を想定している。一般の民間事業者について当てがあるわけではない。今後、公募していくことになる。

## 報告事項

---

(1) 公園整備（用地買収、駐車場・トイレ整備）の進捗状況について

(事務局)

地権者と交渉はしたが、今年度は契約に至った土地はなかった。来年度も引き続き、用地買収を進めていく。駐車場とトイレの整備については、来年度、測量や地盤調査を進めていく予定。

(2) 今後のスケジュールについて

(事務局)

アクションプランについては、4月以降、庁内調整や政策調整会議、パブコメ等の手続きを経て、6月末頃の策定を予定している。協議会については、現合同魁夷義メンバーの意向確認後、5月頃に協議会を発足後、民間事業者を公募の上、7月頃に第1回会議を開催できればと考えている。